

提案型公共サービス民営化制度提案審査結果

提案No.	1	提案者	東日本電信電話株式会社
-------	---	-----	-------------

対象事業No.	878	担当課	教育総務部 指導課
対象事業名	小中学校コンピュータ教育の推進		

審査委員会での 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・学校現場が認識している課題に対応しており、サービスの質の向上及び事業に係る職員人件費を考えれば、十分なメリットがある。 ・性能発注であり、市は性能さえ理解すればよい。 ・トータルでの計画となっており、状況を把握した上での改善となっている。 ・教職員の負担が減り、教育の質の向上が図られる。 ・サービス提供型であり、教育委員会側は機能だけを求めるのみ、教育委員会側にシステムの技術的ノウハウが無くても可能。 ・間接経費の削減分は、説明責任のため積算しておく必要がある。特に教師の負担削減分をどう表せるかが課題である。 ・提案の計画期間が3年間だと端末費用が償却できない、費用が圧縮されてしまうという合理的理由があるので5年間の契約は妥当である。 ・5年間の間に仕様の変更が発生しても、変更契約が可能。 	
	提案の採否	採用
審査結果	<p>提案者は、現状のICT環境（ネットワーク・端末・ソフト・サポート面）について学校現場の声、要望を聞き具体的な提案をしている。</p> <p>回線から端末まで一元的に運用保守を単独で行うことが可能という提案者の唯一無二の独自性といえる。</p> <p>ハードウェアに依らない中立的な立場で、最適な製品を選定し、システムインテグレーターとしてコンサルティングから、設計、運用、保守までの全工程を一貫して担える能力を有している。</p> <p>運用保守の一元化をすることで、トータルコストの削減を実現し、端末の故障やネットワークトラブルにも迅速に対応できるなど、我孫子市の子どもたちの利益につながる提案である。</p> <p>また、災害や防災業務等、地域密着した活動にも活用可能である。</p>	

提案型公共サービス民営化制度提案審査結果

提案No.	2	提案者	大成有楽不動産（株）千葉支店
-------	---	-----	----------------

対象事業No.	74	担当課	総務部 施設管理課
対象事業名	公共施設等包括管理業務		

審査委員会での 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の設備機器の劣化度、生きた情報を整理するのは相当な手間とコストがかかる。包括管理業務の巡回点検で得た生の情報を整理でき、しかも、費用が不要であるというメリットがある。 ・今後、少子化等で学校施設が減っていく方向にある。地方の例だが、地方公共団体の方針がないために、数億円を支出し学校を改修したが、5年後に廃校にするということが現実には起こっている。老朽化がどんどん進んでくると、つい目先の改修に費用をかけてしまうが、障害が発生した段階で、将来の利用可能性などの情報を整理し、対処方法の選択ができれば、不必要な支出が抑えられる。この取組は他の市町村でも実施していない。 ・すでに包括管理で6年経過しているが、制度のルール上は年数の制約はないので、事案ごとに制度上の評価基準で判断すればよい。 ・設備機器台帳は、公会計の「固定資産台帳」作成に貢献できる。 	
	提案の採否	採用
審査結果	<p>設備機器情報調査を基に、「設備機器台帳」を作成することは、今後の固定資産台帳作成のために必要である。台帳作成には、設備機器情報の把握が必須であり、台帳作成は全国の中でも先駆けの取り組みである。これを一から調査するには相当の経費が必要になるが、包括管理業務の中の巡回点検の中で賄えるのであれば、コスト面においても、市にとって有利な提案である。</p> <p>また、RBM（リスクベースマネジメント）への対応は公共施設の保全計画には必要なものであり、実践例としては、全国で初めての取り組みである。</p>	

提案型公共サービス民営化制度提案審査結果

提案No.	3	提案者	シダックス大新東ヒューマンサービス（株）
-------	---	-----	----------------------

対象事業No.	361・371	担当課	子ども部 子ども支援課
対象事業名	子どもの居場所づくり・学童保育室の運営 （第二小学童保育室、あびっ子クラブ・新木小学童保育室及びあびっ子クラブ）		

審査委員会での主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・業界大手として、職員の共用、設備等の共用のほか、児童・保護者へのフィードバックが可能な体制がとられている。 ・すでに実績等、評価されており、継続することのメリットがある。 ・保護者の満足度の向上が期待できる。民間の効率性、公では対応できない保護者の要望に対応が可能である。 ・他の事業者と比べることはできないが、提案にある様々なプログラムの提供は行政と比べて優れている。 ・意見箱の設置、各アンケートの随時実施等、多くの意見を集める仕組みが構築されている。 	
	提案の採否	採用
審査結果	我孫子での実績を基に運営能力の確証が得られており、高学年向けプログラムにも実績がある。また、プログラムの立案も個々の保育士等の能力に頼る公の施設に対し、全国展開している実績のノウハウ、組織的バックアップが可能。根戸小学童保育・あびっ子クラブの委託と同様、サービスの向上、コストの削減につながる提案である。	

提案型公共サービス民営化制度提案審査結果

提案No.	4	提案者	(株) アンフィニ
-------	---	-----	-----------

対象事業No.	361・371	担当課	子ども部 子ども支援課
対象事業名	子どもの居場所づくり・学童保育室の運営 (第四小学童保育室、あびっ子クラブ)		

審査委員会での 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者から希望の多かった保育時間の延長など提案者独自のアイデア、工夫が盛り込まれている従来の提案に加え、新たな提案で更にサービスの質が向上する提案をしている。 ・いじめ防止、父母会運営支援、定期的なアンケートなど独自性もある。 ・延長保育など機動性にも対応している。 ・我孫子市で初めて民間委託した事業所であり実績がある。今までの利用者アンケート等から保護者との信頼関係を築いている。 ・委託費用だけで判断できる業務ではない。事業者の変更は、児童と保護者の不安を募り、関係者からの信頼もゼロからのスタートとなる。市民の利益を最優先に考える事業である。 	
	提案の採否	採用
審査結果	<p>サタディスクール等、学習メインの取り組みは先進的であり、県内初である。保護者へのアンケートを実施し要望を調査し、反映させる手法も市にとっては、プラスの取り組みである。併せてコスト削減もメリットである。</p>	